

(5) 令和5年産水稻の収穫量

令和5年12月12日公表

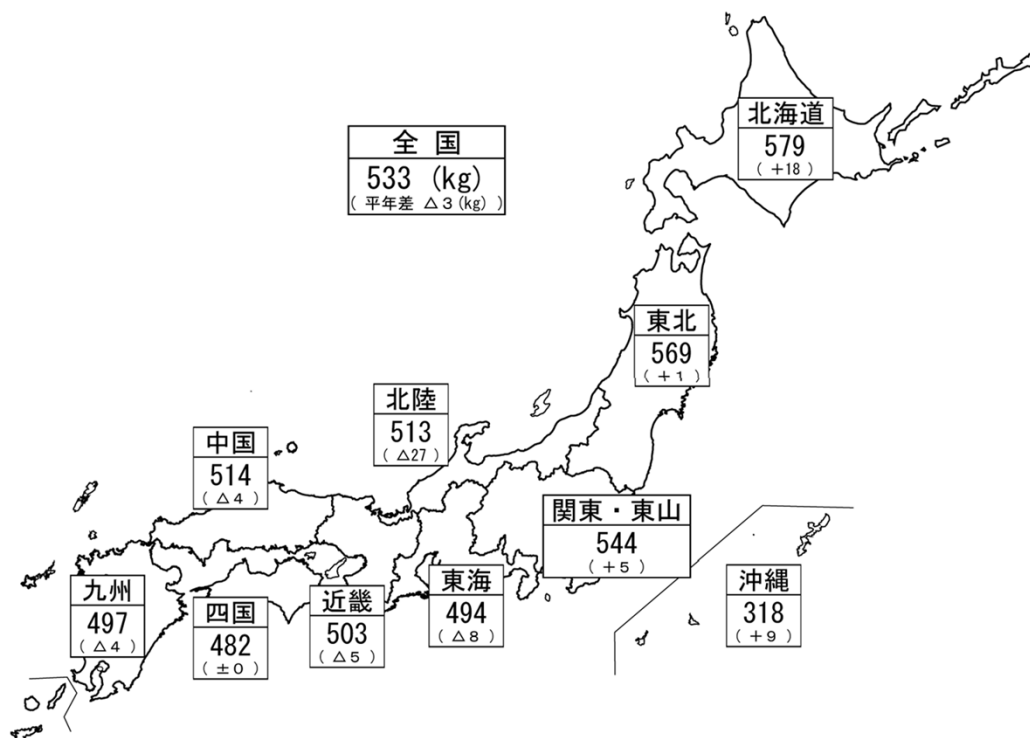
作物統計調査 令和5年産水稻の収穫量

— 水稻の収穫量(主食用)は 661 万t —

【調査結果の概要】

- 1 令和5年産水稻の作付面積(子実用)は134万4,000ha(前年産に比べ1万1,000ha減少)となった。うち主食用作付面積は124万2,000ha(前年産に比べ9,000ha減少)となった。
- 2 水稻の全国の10a当たり収量は533kgと見込まれる。
- 3 以上の結果、収穫量(子実用)は716万5,000t(前年産に比べ10万4,000t減少)と見込まれる。このうち、主食用の収穫量は661万t(前年産に比べ9万1,000t減少)と見込まれる。
- 4 農家等が使用しているふりい目幅ベースの全国の作況指数は101となる見込み。

図1 水稻の全国農業地域別10a当たり収量
(1.70mmのふりい目幅ベース)



- 作付面積(子実用)とは、青刈り面積(飼料用米等を含む。)を除いた面積である。
- 主食用作付面積とは、水稻作付面積(青刈り面積を含む。)から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 10a当たり収量及び収穫量は、1.70 mmのふりい目幅で選別された玄米の重量である。
- 沖縄県については、本公表時点で一部収穫を終えていない地域があり、収穫の状況によっては今後作柄が変動することがある。

○ 本資料は、農林水産省ホームページ「統計情報」の次のURLから御覧いただけます。
【 https://www.maff.go.jp/j/tokei/kouhyou/sakumotu/sakkyou_kome/#y5 】

水稻玄米のふるい目幅別重量分布状況、10a当たり収量及び収穫量（子実用）

本調査では、飯用に供し得る玄米の全量を把握することを目的としていることから、収量基準は、農産物規格規程に定める三等の品位（整粒歩合 45%）以上に相当するよう、ふるい目幅 1.70mm以上で選別された玄米の重量（未熟粒・被害粒等の混入が多く農産物規格規程に定める三等の品位に達しない場合は、再選別を行っており、その選別後の値を含んでいる。）としている。

農家等が販売するために使用しているふるい目幅は、地域、品種等により異なるため、参考として刈取り済みの地域について、ふるい目幅別の重量割合の概数値並びにふるい目幅別 10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の概数値を示すと次のとおりである。

表 1 ふるい目幅別重量分布状況の推移（全国）

単位：%							
年 産	計	1.70mm以上 1.75mm未満	1.75 ～1.80	1.80 ～1.85	1.85 ～1.90	1.90 ～2.00	2.00mm 以 上
平成30年産	100.0	0.9	1.6	2.3	3.3	17.6	74.3
令和元	100.0	0.7	1.4	1.9	2.8	15.3	77.9
2	100.0	0.7	1.4	1.9	2.9	14.4	78.7
3	100.0	0.8	1.4	1.8	2.8	14.7	78.5
4	100.0	0.9	1.5	1.9	2.9	14.9	77.9
5（概数値）	100.0	0.6	1.0	1.3	2.1	10.2	84.8
平均 値	100.0	0.8	1.5	2.0	2.9	15.4	77.4
対平均差（ポイント）	0.0	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.7	△ 0.8	△ 5.2	7.4

注：平均値は、直近 5 か年の重量割合の平均である。

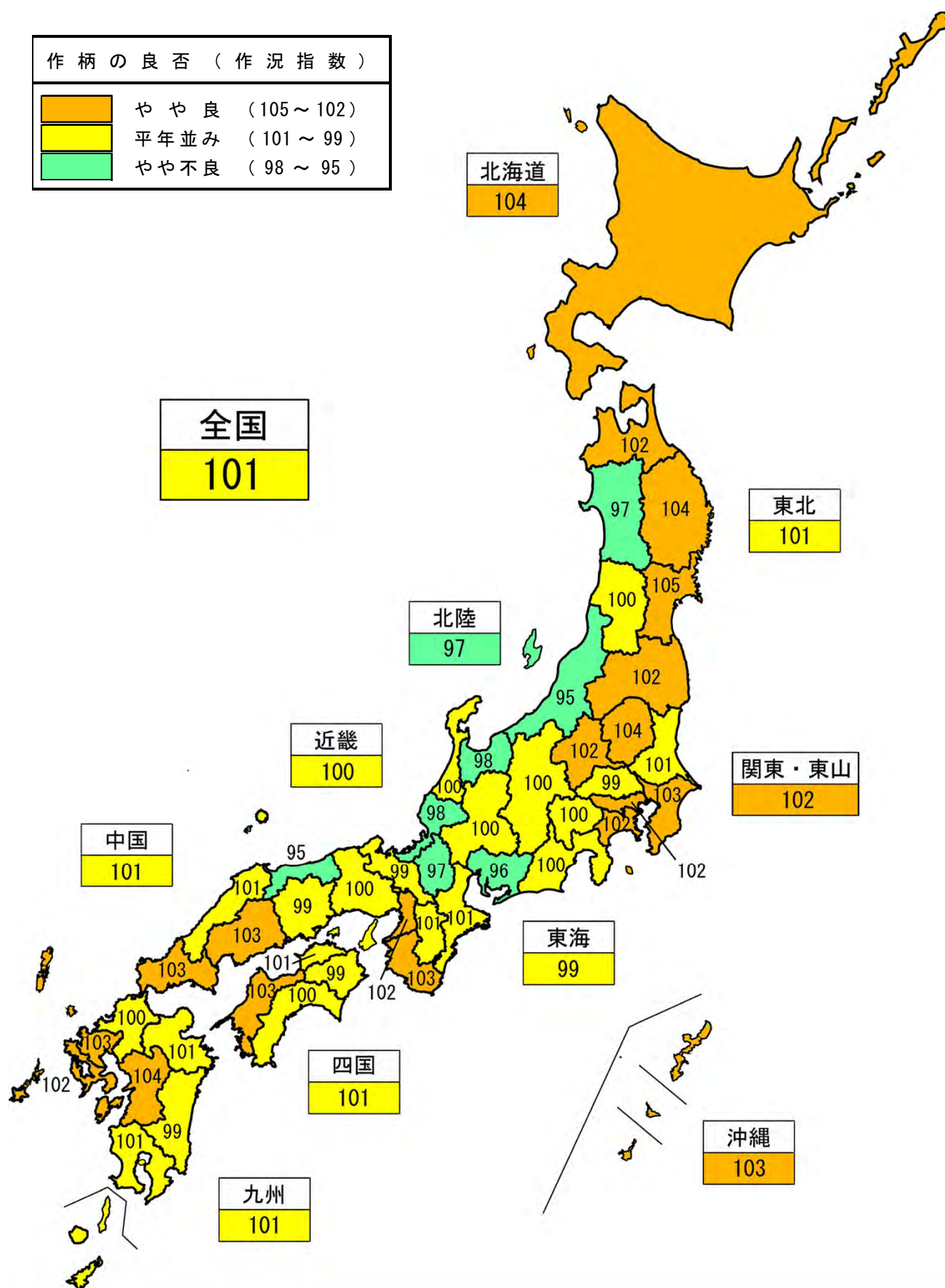
表 2 ふるい目幅別10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）の推移（全国）

年 産		単位	1.70mm 以 上	1.75mm 以 上	1.80mm 以 上	1.85mm 以 上	1.90mm 以 上	2.00mm 以 上
平成30年産	10 a 当たり収量	kg	529	524	516	504	486	393
	収穫量	t	7,780,000	7,710,000	7,586,000	7,407,000	7,150,000	5,781,000
令和元	10 a 当たり収量	kg	528	524	517	507	492	411
	収穫量	t	7,762,000	7,708,000	7,599,000	7,452,000	7,234,000	6,047,000
2	10 a 当たり収量	kg	531	527	520	510	494	418
	収穫量	t	7,763,000	7,709,000	7,600,000	7,452,000	7,227,000	6,109,000
3	10 a 当たり収量	kg	539	535	527	517	502	423
	収穫量	t	7,563,000	7,502,000	7,397,000	7,260,000	7,049,000	5,937,000
4	10 a 当たり収量	kg	536	531	523	513	497	418
	収穫量	t	7,269,000	7,204,000	7,095,000	6,956,000	6,746,000	5,663,000
5 （概数値）	10 a 当たり収量	kg	533	530	524	518	506	452
	収穫量	t	7,165,000	7,122,000	7,050,000	6,957,000	6,807,000	6,076,000
	対前年比（収穫量）	%	99	99	99	100	101	107

注：1 ふるい目幅別の10 a 当たり収量とは、全国の10 a 当たり収量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

2 ふるい目幅別の収穫量（子実用）とは、全国の収穫量にふるい目幅別重量割合を乗じて算出したものである。

図2 水稻の全国農業地域・都道府県別作況指数
(農家等が使用しているふり目幅ベース)



注：1 作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふり目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

2 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作況指数は早期栽培（第一期稲）、普通栽培（第二期稲）を合算したものである。

表 3 令和 5 年産水稻の作付面積及び収穫量

	作付面積（子実用）				10 a 当たり収量			収穫量（子実用）			主食用 作付面積	収穫量 （主食用）	作況指数
	実 数 ①	前年産との比較		実 数 ②	平年 との比較	前年産 との比較	実 数 ③＝①×②	前年産との比較					
		対差	対比		対差	対差		対差	対比				
	ha	ha	%	kg	kg	kg	t	t	%	ha	t		
全 国	1,344,000	△ 11,000	99	533	△ 3	△ 3	7,165,000	△ 104,000	99	1,242,000	6,610,000	101	
北 海 道	93,300	△ 300	100	579	18	△ 12	540,200	△ 13,000	98	82,200	475,900	104	
東 北	349,100	800	100	569	1	10	1,988,000	40,000	102	309,200	1,759,000	101	
北 陸	197,700	△ 500	100	513	△ 27	△ 28	1,015,000	△ 57,000	95	174,000	894,000	97	
関東・東山	239,500	△ 600	100	544	5	6	1,302,000	11,000	101	227,500	1,238,000	102	
東 海	86,800	△ 300	100	494	△ 8	△ 10	428,700	△ 10,100	98	84,300	416,500	99	
近 畿	94,700	△ 1,700	98	503	△ 5	△ 14	476,100	△ 22,300	96	91,200	457,800	100	
中 国	94,000	△ 1,800	98	514	△ 4	△ 10	483,100	△ 18,500	96	90,900	467,800	101	
四 国	43,100	△ 1,500	97	482	0	△ 15	207,700	△ 13,900	94	42,700	205,500	101	
九 州	145,300	△ 4,800	97	497	△ 4	3	722,000	△ 19,300	97	139,500	693,800	101	
沖 縄	576	△ 63	90	318	9	17	1,830	△ 90	95	544	1,730	103	

注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
2 10 a 当たり収量及び収穫量（子実用）は、1.70mmのふるい目幅で選別された玄米の重量である。
3 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
4 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
5 作況指数は、10 a 当たり平年収量に対する10 a 当たり収量の比率であり、都道府県ごとに、過去 5 か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

令和5年産水稻の作付面積及び収穫量

全 国 ・ 都道府県	作付面積（子実用）			10 a 当たり 収 量 ②	農家等が使用している ふるい目幅で選別			
	実 数 ①	前年産との比較			最も多い 使用割合 の 目 幅 ③	10 a 当たり 予想収量 ④	10 a 当たり 平年収量 ⑤	作況指数 ⑥＝④／⑤
		対差	対比					
	ha	ha	%	kg	mm	kg	kg	
全 国 (1)	1,344,000	△ 11,000	99	533	...	515	512	101
北 海 道 (2)	93,300	△ 300	100	579	1.90	555	535	104
青 森 (3)	40,500	900	102	614	1.90	587	574	102
岩 手 (4)	45,200	△ 900	98	551	1.90	535	514	104
宮 城 (5)	60,900	100	100	566	1.90	537	511	105
秋 田 (6)	83,000	600	101	552	1.90	524	542	97
山 形 (7)	61,000	△ 500	99	589	1.90	564	566	100
福 島 (8)	58,400	600	101	561	1.85	542	532	102
茨 城 (9)	59,700	△ 300	100	530	1.85	513	506	101
栃 木 (10)	51,400	600	101	553	1.85	537	515	104
群 馬 (11)	13,900	△ 500	97	504	1.80	494	482	102
埼 玉 (12)	28,400	△ 200	99	484	1.80	472	479	99
千 葉 (13)	47,700	0	100	557	1.80	550	533	103
東 京 (14)	111	△ 4	97	419	1.80	414	404	102
神 奈 川 (15)	2,850	△ 30	99	499	1.80	486	475	102
新 潟 (16)	115,800	△ 200	100	511	1.85	502	527	95
富 山 (17)	35,200	△ 300	99	528	1.90	511	519	98
石 川 (18)	23,400	300	101	518	1.85	508	509	100
福 井 (19)	23,300	△ 200	99	500	1.90	475	484	98
山 梨 (20)	4,750	△ 40	99	542	1.80	533	532	100
長 野 (21)	30,600	△ 200	99	614	1.85	601	599	100
岐 阜 (22)	20,700	0	100	484	1.80	476	475	100
静 岡 (23)	15,100	100	101	519	1.80	512	511	100
愛 知 (24)	25,800	△ 100	100	480	1.85	468	489	96
三 重 (25)	25,200	△ 400	98	501	1.85	483	478	101
滋 賀 (26)	28,300	△ 700	98	504	1.90	470	483	97
京 都 (27)	13,800	△ 200	99	502	1.85	489	492	99
大 阪 (28)	4,440	△ 100	98	503	1.80	489	478	102
兵 庫 (29)	34,200	△ 300	99	497	1.85	478	477	100
奈 良 (30)	8,250	△ 160	98	517	1.80	507	500	101
和 歌 山 (31)	5,780	△ 200	97	506	1.80	498	485	103
鳥 取 (32)	11,900	△ 200	98	481	1.85	469	495	95
島 根 (33)	16,100	△ 300	98	515	1.90	489	482	101
岡 山 (34)	27,800	△ 300	99	514	1.85	497	500	99
広 島 (35)	21,100	△ 500	98	535	1.85	522	508	103
山 口 (36)	17,100	△ 500	97	510	1.85	493	480	103
徳 島 (37)	9,750	△ 160	98	469	1.80	459	462	99
早期栽培 (38)	3,750	△ 30	99	450	1.80	439	453	97
普通栽培 (39)	6,010	△ 110	98	481	1.80	471	467	101
香 川 (40)	10,200	△ 700	94	496	1.80	485	479	101
愛 媛 (41)	12,800	△ 300	98	505	1.85	483	468	103
高 知 (42)	10,300	△ 500	95	454	1.80	445	446	100
早期栽培 (43)	5,770	△ 240	96	485	1.80	475	471	101
普通栽培 (44)	4,550	△ 200	96	415	1.80	408	413	99
福 岡 (45)	32,800	△ 600	98	480	1.85	458	456	100
佐 賀 (46)	22,200	△ 600	97	521	1.85	500	487	103
長 崎 (47)	10,000	△ 400	96	488	1.80	477	466	102
熊 本 (48)	30,000	△ 1,300	96	518	1.85	496	479	104
大 分 (49)	18,300	△ 600	97	491	1.80	479	475	101
宮 崎 (50)	14,700	△ 700	95	486	1.80	477	482	99
早期栽培 (51)	5,550	△ 190	97	487	1.80	479	470	102
普通栽培 (52)	9,170	△ 450	95	485	1.80	476	489	97
鹿 児 島 (53)	17,200	△ 800	96	485	1.80	476	470	101
早期栽培 (54)	3,930	△ 320	92	469	1.80	459	449	102
普通栽培 (55)	13,300	△ 500	96	490	1.80	482	477	101
沖 縄 (56)	576	△ 63	90	318	1.80	311	302	103
第一期稲 (57)	441	△ 30	94	350	1.80	345	355	97
第二期稲 (58)	135	△ 33	80	215	1.80	201	155	130

- 注：1 作付面積（子実用）とは、青刈り面積（飼料用米等を含む。）を除いた面積である。
- 2 主食用作付面積とは、水稻作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
- 3 収穫量（子実用）及び収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
- 4 ④10 a 当たり収量、⑤10 a 当たり平年収量及び⑥作況指数については、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふるい目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。

全 国 ・ 都道府県	収穫量（子実用）			主 食 用 作 付 面 積 ⑧	収 穫 量 （ 主 食 用 ） ⑨＝⑧×②
	実 数 ⑦＝①×②	前年産との比較			
		対差	対比		
	t	t	%	ha	t
全 国 (1)	7, 165, 000	△ 104, 000	99	1, 242, 000	6, 610, 000
北 海 道 (2)	540, 200	△ 13, 000	98	82, 200	475, 900
青 森 (3)	248, 700	13, 500	106	33, 800	207, 500
岩 手 (4)	249, 100	1, 500	101	42, 800	235, 800
宮 城 (5)	344, 700	18, 200	106	57, 200	323, 800
秋 田 (6)	458, 200	1, 700	100	69, 900	385, 800
山 形 (7)	359, 300	△ 6, 000	98	52, 400	308, 600
福 島 (8)	327, 600	10, 300	103	53, 100	297, 900
茨 城 (9)	316, 400	△ 2, 800	99	57, 800	306, 300
栃 木 (10)	284, 200	13, 900	105	47, 200	261, 000
群 馬 (11)	70, 100	△ 2, 200	97	12, 400	62, 500
埼 玉 (12)	137, 500	△ 4, 900	97	27, 500	133, 100
千 葉 (13)	265, 700	6, 200	102	45, 800	255, 100
東 京 (14)	465	△ 19	96	111	465
神 奈 川 (15)	14, 200	△ 200	99	2, 850	14, 200
新 潟 (16)	591, 700	△ 39, 300	94	100, 600	514, 100
富 山 (17)	185, 900	△ 11, 500	94	31, 200	164, 700
石 川 (18)	121, 200	△ 1, 700	99	20, 800	107, 700
福 井 (19)	116, 500	△ 4, 500	96	21, 500	107, 500
山 梨 (20)	25, 700	200	101	4, 660	25, 300
長 野 (21)	187, 900	600	100	29, 300	179, 900
岐 阜 (22)	100, 200	△ 600	99	19, 700	95, 300
静 岡 (23)	78, 400	2, 000	103	15, 000	77, 900
愛 知 (24)	123, 800	△ 7, 000	95	24, 700	118, 600
三 重 (25)	126, 300	△ 4, 500	97	24, 900	124, 700
滋 賀 (26)	142, 600	△ 9, 100	94	27, 000	136, 100
京 都 (27)	69, 300	△ 2, 700	96	13, 200	66, 300
大 阪 (28)	22, 300	△ 500	98	4, 430	22, 300
兵 庫 (29)	170, 000	△ 7, 000	96	32, 500	161, 500
奈 良 (30)	42, 700	△ 1, 200	97	8, 200	42, 400
和 歌 山 (31)	29, 200	△ 1, 800	94	5, 780	29, 200
鳥 取 (32)	57, 200	△ 5, 000	92	11, 700	56, 300
島 根 (33)	82, 900	△ 2, 200	97	15, 900	81, 900
岡 山 (34)	142, 900	△ 4, 300	97	26, 900	138, 300
広 島 (35)	112, 900	△ 1, 600	99	20, 500	109, 700
山 口 (36)	87, 200	△ 5, 400	94	16, 000	81, 600
徳 島 (37)	45, 700	△ 1, 900	96	9, 480	44, 500
早期栽培 (38)	16, 900	△ 1, 000	94	...	...
普通栽培 (39)	28, 900	△ 800	97	...	...
香 川 (40)	50, 600	△ 5, 100	91	10, 100	50, 100
愛 媛 (41)	64, 600	△ 4, 000	94	12, 800	64, 600
高 知 (42)	46, 800	△ 2, 900	94	10, 200	46, 300
早期栽培 (43)	28, 000	△ 1, 300	96	...	...
普通栽培 (44)	18, 900	△ 1, 300	94	...	...
福 岡 (45)	157, 400	△ 6, 600	96	32, 300	155, 000
佐 賀 (46)	115, 700	△ 1, 500	99	21, 700	113, 100
長 崎 (47)	48, 800	△ 100	100	10, 000	48, 800
熊 本 (48)	155, 400	△ 1, 400	99	28, 900	149, 700
大 分 (49)	89, 900	△ 3, 300	96	18, 100	88, 900
宮 崎 (50)	71, 400	△ 3, 800	95	12, 700	61, 700
早期栽培 (51)	27, 000	△ 1, 800	94	...	...
普通栽培 (52)	44, 500	△ 1, 700	96	...	...
鹿 児 島 (53)	83, 400	△ 2, 600	97	15, 800	76, 600
早期栽培 (54)	18, 400	△ 1, 400	93	...	...
普通栽培 (55)	65, 200	△ 1, 300	98	...	...
沖 縄 (56)	1, 830	△ 90	95	544	1, 730
第一期稲 (57)	1, 540	△ 80	95	...	...
第二期稲 (58)	290	△ 19	94	...	...

5 徳島県、高知県、宮崎県、鹿児島県及び沖縄県の作期別の主食用作付面積は、作期別の備蓄米、加工用米、新規需要米等の面積を把握していないことから「…」で示している。

(6) 年産・都道府県別の主食用米作付面積及び収穫量等の推移

平成30～令和2年産

全 国 都 道 府 県		作付面積（主食用）			収穫量（主食用）			作況指数			
		30	元	2	30	元	2	30	元	2	
		ha	ha	ha	t	t	t				
全 国 (1)		1,386,000	1,379,000	1,366,000	7,327,000	7,261,000	7,226,000	98	99	99	(1)
北 海 道 (2)		98,900	97,000	95,300	489,600	553,900	553,700	90	104	106	(2)
青 森 (3)		39,600	39,200	38,300	236,000	245,800	240,500	101	106	105	(3)
岩 手 (4)		48,800	48,300	48,200	265,000	267,600	266,500	101	103	103	(4)
宮 城 (5)		64,500	64,800	64,500	355,400	357,000	356,000	101	102	102	(5)
秋 田 (6)		75,000	74,900	75,300	420,000	449,400	453,300	96	104	105	(6)
山 形 (7)		56,400	56,900	56,500	327,100	356,800	351,400	96	105	104	(7)
福 島 (8)		61,200	60,400	59,200	343,300	338,200	332,700	101	102	102	(8)
茨 城 (9)		66,800	66,400	65,500	350,000	334,700	347,800	99	96	103	(9)
栃 木 (10)		54,700	54,900	54,900	300,900	288,800	295,400	102	97	101	(10)
群 馬 (11)		13,700	13,600	13,600	69,300	66,100	67,500	102	98	100	(11)
埼 玉 (12)		30,800	30,900	30,600	150,000	148,900	151,800	99	98	102	(12)
千 葉 (13)		53,900	53,700	52,500	292,100	277,100	281,900	99	95	99	(13)
東 京 (14)		133	129	124	555	519	496	101	97	98	(14)
神 奈 川 (15)		3,080	3,040	2,990	15,200	14,300	14,200	98	95	97	(15)
新 潟 (16)		104,700	106,800	106,700	556,000	578,900	595,400	95	100	103	(16)
富 山 (17)		33,300	33,300	33,200	183,800	184,100	184,600	102	102	103	(17)
石 川 (18)		23,200	22,700	22,600	120,400	120,800	119,800	100	102	101	(18)
福 井 (19)		23,600	23,600	23,300	125,100	122,700	120,700	101	100	99	(19)
山 梨 (20)		4,820	4,810	4,800	26,100	26,000	25,400	99	99	97	(20)
長 野 (21)		31,300	30,900	30,700	193,400	191,600	186,000	100	100	99	(21)
岐 阜 (22)		21,500	21,400	21,400	102,800	103,100	100,600	97	99	96	(22)
静 岡 (23)		15,700	15,600	15,400	79,400	80,700	73,600	97	99	92	(23)
愛 知 (24)		26,700	26,600	26,400	133,200	132,700	129,400	98	98	96	(24)
三 重 (25)		27,100	26,900	26,700	135,200	128,300	127,900	100	95	96	(25)
滋 賀 (26)		30,100	30,200	29,700	154,100	153,700	151,200	99	98	98	(26)
京 都 (27)		13,900	13,800	13,800	69,800	69,700	69,100	98	99	98	(27)
大 阪 (28)		5,000	4,850	4,700	24,700	24,300	22,200	99	101	94	(28)
兵 庫 (29)		35,500	35,300	34,800	174,700	175,400	166,000	98	99	95	(29)
奈 良 (30)		8,530	8,450	8,430	43,800	43,500	40,600	100	100	92	(30)
和 歌 山 (31)		6,430	6,360	6,250	31,600	31,400	28,900	99	99	92	(31)
鳥 取 (32)		12,700	12,600	12,800	63,200	64,800	65,500	97	100	100	(32)
島 根 (33)		17,200	16,900	16,800	90,100	85,500	85,800	103	99	99	(33)
岡 山 (34)		29,400	29,300	28,900	152,000	151,500	145,900	98	98	95	(34)
広 島 (35)		22,900	22,200	22,000	120,200	110,800	109,800	101	95	94	(35)
山 口 (36)		18,900	18,400	17,800	98,700	87,200	68,700	104	94	73	(36)
徳 島 (37)		11,200	11,000	10,700	52,600	51,000	50,900	99	98	100	(37)
香 川 (38)		12,500	12,000	11,600	59,900	56,500	57,500	96	95	100	(38)
愛 媛 (39)		13,900	13,500	13,300	69,200	63,500	63,000	100	94	91	(39)
高 知 (40)		11,400	11,300	11,200	50,300	47,500	48,500	96	91	93	(40)
福 岡 (41)		34,900	34,500	34,400	180,800	156,600	143,100	104	91	80	(41)
佐 賀 (42)		24,000	23,700	23,400	127,700	70,600	102,000	102	58	81	(42)
長 崎 (43)		11,400	11,300	11,000	56,900	51,400	46,400	104	94	86	(43)
熊 本 (44)		32,300	32,300	32,300	170,900	156,000	151,800	103	94	89	(44)
大 分 (45)		20,600	20,400	20,000	103,200	88,700	80,600	100	85	77	(45)
宮 崎 (46)		14,700	14,600	14,300	72,500	67,900	67,900	100	94	95	(46)
鹿 児 島 (47)		18,300	18,300	17,800	88,000	83,100	81,500	100	94	94	(47)
沖 縄 (48)		716	665	630	2,200	1,960	2,030	99	96	104	(48)

- 注：1 主食用作付面積とは、水稲作付面積（青刈り面積を含む。）から、備蓄米、加工用米、新規需要米等の作付面積を除いた面積である。
2 収穫量（主食用）については、都道府県ごとの積上げ値であるため、表頭の計算は一致しない場合がある。
3 作況指数は、10a当たり平年収量に対する10a当たり予想収量の比率であり、都道府県ごとに、過去5か年間に農家等が実際に使用したふり目幅の分布において、最も多い使用割合の目幅以上に選別された玄米を基に算出した数値である。
4 4年産まで確報値。5年産においては、令和5年12月12日公表の速報値。

令和3～令和5年産

全 国 都 道 府 県		作付面積（主食用）			収穫量（主食用）			作況指数			
		3	4	5	3	4	5	3	4	5	
		ha	ha	ha	t	t	t				
全 国	(1)	1,303,000	1,251,000	1,242,000	7,007,000	6,701,000	6,610,000	101	100	101	(1)
北 海 道	(2)	88,400	82,500	82,200	527,700	487,600	475,900	108	106	104	(2)
青 森	(3)	34,200	33,900	33,800	210,700	201,400	207,500	102	99	102	(3)
岩 手	(4)	46,200	43,700	42,800	256,400	234,700	235,800	103	99	104	(4)
宮 城	(5)	61,000	57,000	57,200	333,700	306,100	323,800	101	100	105	(5)
秋 田	(6)	71,400	69,100	69,900	422,000	382,800	385,800	102	95	97	(6)
山 形	(7)	54,900	52,700	52,400	343,700	313,000	308,600	104	99	100	(7)
福 島	(8)	54,700	51,900	53,100	303,600	284,900	297,900	101	100	102	(8)
茨 城	(9)	61,400	58,300	57,800	333,400	310,200	306,300	103	101	101	(9)
栃 木	(10)	50,600	46,100	47,200	277,800	245,300	261,000	101	97	104	(10)
群 馬	(11)	13,000	12,400	12,400	64,000	62,200	62,500	99	101	102	(11)
埼 玉	(12)	28,800	27,400	27,500	146,300	136,500	133,100	103	101	99	(12)
千 葉	(13)	48,100	45,500	45,800	264,100	247,500	255,100	101	100	103	(13)
東 京	(14)	120	115	111	486	484	465	98	102	102	(14)
神 奈 川	(15)	2,920	2,880	2,850	14,400	14,400	14,200	99	101	102	(15)
新 潟	(16)	101,800	99,900	100,600	538,500	543,500	514,100	96	99	95	(16)
富 山	(17)	32,200	31,300	31,200	177,400	174,000	164,700	99	101	98	(17)
石 川	(18)	21,400	20,700	20,800	112,800	110,100	107,700	101	101	100	(18)
福 井	(19)	22,500	21,600	21,500	115,900	111,200	107,500	99	99	98	(19)
山 梨	(20)	4,760	4,690	4,660	25,300	25,000	25,300	97	97	100	(20)
長 野	(21)	30,400	29,800	29,300	183,300	181,200	179,900	97	98	100	(21)
岐 阜	(22)	20,700	20,000	19,700	98,900	97,400	95,300	98	100	100	(22)
静 岡	(23)	15,200	15,000	15,000	76,900	76,400	77,900	97	98	100	(23)
愛 知	(24)	25,800	25,200	24,700	128,000	127,300	118,600	98	100	96	(24)
三 重	(25)	25,900	25,200	24,900	128,200	128,800	124,700	99	102	101	(25)
滋 賀	(26)	28,900	27,700	27,000	150,000	144,900	136,100	100	101	97	(26)
京 都	(27)	13,600	13,400	13,200	68,500	68,900	66,300	99	101	99	(27)
大 阪	(28)	4,620	4,540	4,430	22,600	22,800	22,300	99	102	102	(28)
兵 庫	(29)	34,100	32,800	32,500	167,400	168,300	161,500	98	102	100	(29)
奈 良	(30)	8,400	8,350	8,200	43,000	43,600	42,400	100	102	101	(30)
和 歌 山	(31)	6,100	5,980	5,780	30,300	31,000	29,200	100	105	103	(31)
鳥 取	(32)	12,400	12,000	11,700	62,600	61,700	56,300	98	100	95	(32)
島 根	(33)	16,500	16,100	15,900	86,000	83,600	81,900	100	101	101	(33)
岡 山	(34)	27,900	27,100	26,900	146,200	142,000	138,300	99	99	99	(34)
広 島	(35)	21,700	21,100	20,500	113,300	111,800	109,700	99	101	103	(35)
山 口	(36)	17,400	16,600	16,000	88,000	87,300	81,600	101	105	103	(36)
徳 島	(37)	9,980	9,640	9,480	46,400	46,300	44,500	98	102	99	(37)
香 川	(38)	11,300	10,800	10,100	56,600	55,200	50,100	101	103	101	(38)
愛 媛	(39)	13,200	13,000	12,800	67,300	68,100	64,600	104	104	103	(39)
高 知	(40)	11,000	10,600	10,200	49,600	48,800	46,300	98	100	100	(40)
福 岡	(41)	34,100	32,800	32,300	161,300	161,000	155,000	98	100	100	(41)
佐 賀	(42)	22,800	22,300	21,700	116,300	114,600	113,100	100	98	103	(42)
長 崎	(43)	10,800	10,400	10,000	50,800	48,900	48,800	99	95	102	(43)
熊 本	(44)	31,200	30,200	28,900	151,000	151,300	149,700	97	96	104	(44)
大 分	(45)	19,400	18,800	18,100	94,500	92,700	88,900	99	99	101	(45)
宮 崎	(46)	13,900	13,400	12,700	68,000	65,400	61,700	100	98	99	(46)
鹿 児 島	(47)	17,100	16,600	15,800	81,900	79,300	76,600	100	98	101	(47)
沖 縄	(48)	623	604	544	2,020	1,820	1,730	105	97	103	(48)

(7) 各道府県農業再生協議会等が作成した令和6年産主食用米の生産の目安等

(各都道府県農業再生協議会総会資料等から抜粋)

いわゆる「生産の目安等」については、各県の農業再生協議会等において、国の需給見通しや産地の需要動向等を踏まえて主体的に作成されており、その名称や定義は各県ごとに様々である。令和6年産の作成の考え方により大別すると、おおよそ以下のとおり類型化できる。

(1) 国の基本指針における生産量の見通し等を踏まえて算出(24県)

- ① 国の基本指針における生産量の見通しに各県別の生産数量目標の県シェア等乗じるなどして算出(7県)

茨城県、埼玉県、山梨県、岐阜県、愛媛県、長崎県、沖縄県

- ② 国の基本指針における生産量の見通しの対前年増減率を前年目安に乗じるなどして算出(11県)

岩手県、群馬県、千葉県、石川県、長野県、奈良県、和歌山県、岡山県、山口県、佐賀県、宮崎県

- ③ ①、②に需要動向、在庫状況等を加味して算出(6県)

宮城県、秋田県、山形県、栃木県、静岡県、高知県

(2) 国の基本指針における生産量の見通し等を考慮しつつ地域協議会による需要動向の積上げや独自の需要見込み等により算出(18県)

北海道、青森県、福島県、新潟県、富山県、福井県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、兵庫県、鳥取県、広島県、香川県、福岡県、熊本県、大分県、鹿児島県

※ 徳島県は1月中に決定予定。東京都、神奈川県、大阪府及び島根県は目安等を作成していない。

※ 詳細については、以下の各都道府県農業再生協議会等の窓口にお問合せください。

※ 「公表日等」欄に記載の日付は、各都道府県農業再生協議会が総会等にて目安を決定した日、または、プレスリリースを行った日。

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先														
北海道	「生産の目安」（公表日 2023/12/18） ○ 北海道の令和6年産の主食用米の生産の目安は、数量の目安として47万5,900トン、面積の目安として8万3,932haと設定。 ○ 北海道米の需給と価格の安定を図るため、国の需給見通しを踏まえ、農業団体等による販売計画、産地の作付意向、北海道米の民間在庫量の状況などを勘案し、令和5年産の生産実績量を維持する水準で設定。	北海道農業再生協議会水田部会事務局 Tel011-204-5435 http://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/nsk/kome/suidenbukai.html														
青森	「生産数量目標」（公表日 2023/12/26） ○ 青森県「需要に応じた米の生産調整」に関する要領（平成29年9月制定）に基づき、各地域農業再生協議会、各農業協同組合及び青森県米穀集荷協同組合の傘下業者から青森県農業再生協議会に報告のあった地域ごとの生産計画数量の計を地域農業再生協議会別生産数量目標とし、その合計を県全体の生産数量目標とした。 生産数量目標【県全体】 <table><tr><th colspan="2">R6生産数量目標</th><th colspan="2">R5生産数量目標</th><th rowspan="2">R5作付面積</th></tr><tr><th></th><th>面積換算値</th><th></th><th>面積換算値</th></tr><tr><td>204,649t</td><td>33,908ha</td><td>203,401t</td><td>33,696ha</td><td>33,800ha</td></tr></table>	R6生産数量目標		R5生産数量目標		R5作付面積		面積換算値		面積換算値	204,649t	33,908ha	203,401t	33,696ha	33,800ha	青森県農産園芸課企画管理グループ Tel017-734-9479
R6生産数量目標		R5生産数量目標		R5作付面積												
	面積換算値		面積換算値													
204,649t	33,908ha	203,401t	33,696ha	33,800ha												
岩手	「生産目安」（公表日 2023/12/19） ○ 県全体の生産目安は、引き続き、需要に応じた主食用米の生産を推進する観点から、「米の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和5年10月公表：農林水産省）」に準じ、令和5年産米の生産目安と同じ生産量に設定。 令和6年産生産目安：235,980 トン（面積換算：43,700ha）	岩手県農林水産部農産園芸課 Tel019-629-5708														
宮城	「生産の目安」（公表日 2023/12/21） (1) 県の基本数量（A） 国が示す全国の需給見通し（主食用米等生産量）に、県産米シェアを乗じた数量を「県の基本数量」とする。 県産米シェアは、直近5カ年の需要実績シェアの5中3平均値から算出した4.7980・・・%とする。 基本数量（A）＝320,989 トン（669万トン×4.7980・・・%） (2) 事前契約の積み上げ（B） 地域農業再生協議会等から報告された「生産計画」を基に、R5年産の事前契約数量を集計し、新たな需要として増加した数量については、「県の基本数量」に積み上げる。（B）＝0 トン (3) 過剰在庫の解消（C） 過剰在庫が生じた場合や翌年産で過剰在庫が見込まれる場合は、解消の措置をとる。 （C）＝0 トン (4) 「生産の目安」の算定 （A）＋（B）＋（C）＝ 320,989 トン（面積換算：59,435ha） (5) 考慮すべき調整要素 ① 全国の主食用米の需給状況 ② 県内の転換作物等の定着状況 ③ 令和5年産の県産主食用米生産量 以上を踏まえ、▲2,500haの調整が必要。 (6) (4)に(5)の要素を勘案し、令和6年産主食用米の「生産の目安」とする。 59,435ha － 2,500ha ＝ 56,935ha（307,489 トン） 令和5年産の「生産の目安」と同面積とする。	宮城県農業再生協議会 （事務局：宮城県農政部みやぎ米推進課） Tel022-211-2842														

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
秋田	「生産の目安」（公表日 2023/12/5） ○ 県全体の「生産の目安」 「全国生産量（669 万トン）と県産米シェアから算出した数値」と「県産米需給動向と適正在庫量から算出した数値」の中間値を基本に設定。 令和6年産「生産の目安」401,300 トン（面積換算値 69,549 ha） 5年産実績対比（面積ベース）▲351ha	秋田県水田総合利用課 Tel.018-860-1783
山形	「生産の目安」（公表日 2023/11/30） ○ 国の需給見通し（主食用米生産量）に県産米のシェア（直近6中4平均）を乗じた数値を基本とするが、この算定方法を用いた場合、5年産米の目安と比較して増加する。 669万トン×4.78% ≒ 319,700 トン（前年目安比+3,600 トン） ○ 民間在庫が多い場合、一定量を減算してきたが、需給状況が改善しており、目安を減らす状況ではない。 ○ 目安を増やすことについて、市町村等からは、一時的な配分の増加により生産現場が混乱することへの懸念が示されている。 ○ このため、令和6年産米の「生産の目安」については、5年産米の目安と同数の 316,100 トンとする。 県段階の「生産の目安」 数量：316,100 トン 面積：52,860ha（平年収量ベース）	山形県農林水産部農政企画課 Tel.023-630-2304
福島	「生産数量の目安（面積）」（公表日 2023/12/8） ○ 県段階の目安 県段階の目安については、令和5年産の主食用米の目安と同水準を基本に県産米の需要量シェア、在庫水準、原子力被災12市町村における営農再開を考慮し、令和5年産作付実績と同じ 53,100ha を設定。 ○ 地域段階の目安 地域段階の目安については、引き続き、「需要に応じた米の生産」に取り組む必要があることから、令和5年産地域農業再生協議会別目安を令和6年産の目安として設定。 なお、原子力被災12市町村については、営農再開を加速する必要があることから、目安を上回る作付けを可能とする。 ○ 制度別・用途別作付計画	福島県農林水産部水田畑作課内 Tel.024-521-7369

単位：ha

年産		5年産		6年産	
項目		計画 A	実績 B	計画 C	5年実績差 D=C-B
主食用作付面積		51,900	53,100	53,100	0
計画面積との差		0	1,200	0	▲1,200
非主食用米	SUM(①-⑥)	19,600	18,191	18,100	▲91
	①飼料用米	12,600	11,722	10,900	▲822
	②備蓄米	5,300	4,753	5,350	597
	③加工用米	450	448	500	52
	④WCS	1,100	1,079	1,100	21
	⑤新市場開拓用米	100	142	200	58
	⑥その他	50	47	50	3
全水稻作付面積		71,500	71,300	71,200	▲100

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
茨城	「生産数量目標に相当する数値（以下、目安）」（公表日等 2023/12/25） 1 本県の目安について （1）本県の目安の算出方法 本県の目安は、全国の主食用米等生産量の見通しの 669 万トンに、直近 5 年間（平成 30 年～令和 4 年産）の全国の需要実績に対する本県のシェアを乗じた数量を基本とする。 また、令和 6 年産米の目安を茨城県の平均収量（527 kg/10 a）で除し、面積換算値を設定する。 （2）目安の算出に用いる本県実績シェアの考え方 直近 5 年間（平成 30 年～令和 4 年産）における需要実績に基づく本県のシェア 4.70%を用いる。 （3）上記の（1）、（2）を基に算出した本県の令和 6 年産米の目安 314,430 トン（59,664ha）＝全国の主食用米等生産量の見通し 669 万トン×本県シェア 4.70% 2 自主的推進目標面積の設定について 令和 5 年産の主食用米の作付面積 57,800ha に対して、令和 6 年産米の目安面積は 1,864ha 上回る 59,664ha（作付面積比 103.2%）となることから、すでに作付転換に取り組んでおり、目安を達成している産地や生産者を中心に、主食用米への回帰が懸念される。 そのため、令和 6 年産米においても、全国的な需給と価格の安定に資するための取組として「自主的推進目標面積」（県全体 56,733ha）を地域農業再生協議会へ提示し、すでに取り組んでいる作付転換の取組の定着と、さらなる拡大を働きかけていく。 <自主的推進目標面積の設定方法> ① 令和 5 年産において目安未達成の市町村の場合 自主的推進目標面積＝令和 6 年産の目安面積 ② 令和 5 年産において目安を達成している市町村の場合 自主的推進目標面積＝令和 5 年産の主食用米の作付面積	茨城県農業再生協議会（茨城県農林水産部産地振興課） Tel029-301-3921 http://www.ibaraki-suiden.jp/
栃木	「作付参考値」（公表日等 2023/12/25） 需要に応じた生産を進めていくため、令和 6 年産主食用米においても作付参考値を提示することとする。 ○ 国は、10 月の基本指針において、令和 6 年産の生産量を令和 5 年産生産量の見通しと同水準としている。 ○ 一方、全国ベースの需要量は、年 10 万トン程度減少。 ○ また、相対取引価格は戻りつつあるが、再び在庫が増加し価格が下落しないようにするためには、需要に応じた生産が必要。 ○ 需要動向や在庫状況等を勘案し、令和 6 年産作付参考値は、5 年産作付参考値 44,652ha（241,120t）を据え置くこととする。	J A 栃木中央会内 Tel028-616-8531 http://www.tcc-hu-ja.or.jp/saieshikyo/
群馬	「生産目安」（公表日等 2023/12/20） 令和 5 年 10 月に国から公表された全国の主食用米等生産量の対前年比（a）により、算定する。 県域の生産目安（トン）＝令和 5 年産主食用米の本県の生産目安（トン）× a 国が策定した令和 6/7 年の主食用米等の需給見通しに基づく令和 6 年産主食用米等生産量は 669 万トン（対前年比 100%）であることから、県域の生産目安は、67,475 トンと算定される（面積換算値 13,592ha）。	J A 群馬中央会担い手支援部 Tel027-220-2028
埼玉	「生産の目安」（公表日等 2023/12/26） 埼玉県における「生産の目安」の算定方法については、「需要に応じた米生産の推進に係る「生産の目安」について（令和 5 年 12 月策定）」で定めている。 その考え方に基づき、埼玉県における令和 6 年産米「生産の目安」は、国が示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和 5 年 10 月）」で示す直近の過去 6 年分の本県の需要実績から全国需要実績に対するシェアを算出する。その中庸な 4 年分の平均値を全国の需要見通し数量（671 万トン）に乗じて本県の需要量を算定し、これを「生産の目安」とする。 この結果、埼玉県の令和 6 年産米の「生産の目安」は 138,929t、面積換算値は 28,160ha とする。	埼玉県農林部生産振興課内 Tel048-830-4036 https://www.saitama-suiden.org/index.html

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先												
千葉	「生産目安」（公表日等 2023/11/21） 現在、米の需給引き締めにより米価が上昇しているが、国は、今後も米の需要量が毎年減少することを見込み、令和6年産米の適正生産量を令和5年産米の適正生産量と同水準の669万トンと設定した。 本県においても、引き続き、需要に応じた生産・販売を行っていく必要があることを踏まえ、本県の令和6年産主食用米の生産目安を令和5年産の生産目安と同数量の25万1,207トン（面積換算値4万6,177ヘクタール）と設定し、各地域においても令和5年産と同じ生産目安を目標として作付転換に取り組めるよう、市町村別の生産目安を令和5年産の生産目安と同数量を提示した。 令和6年産主食用米の生産目安 251,207t（面積換算値46,177ha）	千葉県農林水産部生産振興課水田農業対策室内 Tel043-223-2891 http://www.chiba-suiden.jp/												
新潟	「生産目標」（公表日 2023/11/29） ○ 国は、令和6年産主食用米等の生産量の見通しを、令和5年産主食用米等の生産量の見通しと同水準に設定。 ○ 本県の令和7年6月末の在庫量を適正量（年間需要量の2.5か月分、11.4万トン）とするための、本県の6年産の適正生産量は54.6万トン（面積換算で99,900ha） ○ 国の需給見通しと、本県産米の在庫量を適正化する考え方の両面から本県の令和6年産主食用米の生産目標は、54.6万トン（99,900ha）とする。 <table><tr><td></td><td>令和5年産実績</td><td colspan="2">令和6年産県生産目標</td></tr><tr><td>数量</td><td>52.5万トン※</td><td colspan="2">54.6万トン</td></tr><tr><td>面積</td><td>100,600ha</td><td>面積換算 99,900 ha</td><td>前年度実績差 ▲700 ha 令和5年産の生産目標と 同水準まで作付転換が必要</td></tr></table> ※ 5年産は規格外が例年より多く発生しているため、特例的に規格外も含めて生産量を算出		令和5年産実績	令和6年産県生産目標		数量	52.5万トン※	54.6万トン		面積	100,600ha	面積換算 99,900 ha	前年度実績差 ▲700 ha 令和5年産の生産目標と 同水準まで作付転換が必要	新潟県農業再生協議会（事務局新潟県農林水産部農産園芸課） Tel025-280-5295 https://www.nigatamai.info/public/list/c/14/（新潟米情報センターHP、県農業再生協議会情報）
	令和5年産実績	令和6年産県生産目標												
数量	52.5万トン※	54.6万トン												
面積	100,600ha	面積換算 99,900 ha	前年度実績差 ▲700 ha 令和5年産の生産目標と 同水準まで作付転換が必要											
富山	「生産目標」（公表日 2023/12/1） ○ 富山県農業再生協議会において、①全国の生産量の目安を踏まえつつ、②本県産米の需要見通し、在庫量や価格の動向、超過達成の状況等を勘案し、現行の生産力が維持されるよう、県段階の生産目標を172,843トン、31,600haと設定した。	富山県農業再生協議会（富山県農業協同組合中央会農業対策課内） Tel076-445-2011												
石川	「生産基準数量」（公表日 2023/12/11） ○ 県農業活性化協議会において、行政、生産者、販売業者など関係者の合意のもとで主食用米の「生産基準数量」を決定。 ○ 主食用米の「生産基準数量」は、国の生産量の見通しや需給動向を踏まえ、前年と同水準に据え置く。 本県における令和6年産主食用米 生産基準数量：109,514トン	石川県農業活性化協議会 JAグループ石川営農戦略室 Tel076-240-5051 石川県生産振興課 Tel076-225-1621 http://www.chu-is-ja.jp/inkk/												

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先																				
福井	「生産数量の目安」（公表日 2023/12/15） 国が示した令和6年産の全国の需給見通しを参考にするとともに、福井県産米の需給状況と需要見込みに基づき、目安を設定する。 <table><tr><th rowspan="2"></th><th colspan="2">令和5年産生産数量目安</th><th colspan="2">令和6年産生産数量目安</th><th colspan="2">R6-R5</th></tr><tr><th>数量（t）</th><th>面積（ha）</th><th>数量（t）</th><th>面積（ha）</th><th>数量（t）</th><th>面積（ha）</th></tr><tr><td>福井県</td><td>114,932</td><td>22,145</td><td>114,252</td><td>22,014</td><td>▲680</td><td>▲131</td></tr></table>		令和5年産生産数量目安		令和6年産生産数量目安		R6-R5		数量（t）	面積（ha）	数量（t）	面積（ha）	数量（t）	面積（ha）	福井県	114,932	22,145	114,252	22,014	▲680	▲131	福井県農業再生協議会 TEL0776-27-8223
	令和5年産生産数量目安		令和6年産生産数量目安		R6-R5																	
	数量（t）	面積（ha）	数量（t）	面積（ha）	数量（t）	面積（ha）																
福井県	114,932	22,145	114,252	22,014	▲680	▲131																
山梨	「目安」（公表日等 2023/12/28） 令和6年産主食用米等の生産数量の目安の設定にあたっては、令和6／7年主食用米等需要量 671 万トン算定の基準におき、国により生産数量目標が提示されていた平成27年産米における本県シェアを乗じて算出。 令和6年産米の生産数量目安 24,491 トン（対前年比 330 トン減） 面積換算 4,544ha（対前年比 52ha 減）	J A 山梨中央会 農業振興課内 TEL055-223-3503																				
長野	「生産数量目安値」（公表日等 2023/11/28） 前年の目安値に毎年国が示す適正生産量の増減率を乗じて算定。 本県の令和5年産主食用米の生産数量目安値に、国が示す需給見通しにおける生産量の前年対比（令和6年産適正生産量÷令和5年産適正生産量）を乗じた値を基本として算定。 ○ 令和6年産主食用米の生産目安値 176,703 トン（対前年 2 トン減）、面積換算値 28,520 ha	長野県農政部農業技術課内 TEL026-235-7221																				
岐阜	「生産指標」（公表日 2023/12/8） ○ 令和6年産主食用米等の生産指標の設定にあたっては、国が令和5年7月に示した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」を基に、平成27年産米の岐阜県シェアを乗じて、令和6年産の岐阜県の生産指標を設定し、市町村別の生産数・実績の直近2ヶ年の平均値のシェアで按分した市町村別生産指標を各地域農業再生協議会へ提示した。 （通知日：令和5年10月23日） 「生産目標」 ○ 生産指標を基に、各地域農業再生協議会が設定した、令和6年産の「生産目標」の集計値は、100,000t（面積換算値 20,618ha）となる。	岐阜県農政部農産園芸課 TEL058-272-8439 https://www.pref.gifu.lg.jp/page/16968.html																				
静岡	「需要量予測及び生産目安」（公表日等 2024/1/9） ○ 需要量予測 平成21年産から令和4年産までの需要実績から回帰分析を行い、令和6年産の県産米の需要量を71,978 トンと試算した。 ※需要予測には、国から提供される県産米の生産量と在庫数量から算出した需要実績を用いる。 ○ 生産目安 生産目安については、国が示した令和6年産の適正生産量が令和5年産と同水準であったこと、県内実需（JA、米穀卸業者）が令和5年産と同水準から同水準以上の集荷を計画していることを加味し、令和6年産の生産目安数量は令和5年産と同水準の72,674 トンとした。 また、生産目安面積は生産目安数量を水稻の10a当たりの平均収量（520 kg/10a）で除して算出し、令和6年産米の生産目安面積は13,976haとした。	静岡県経済産業部農業局農芸振興課内 TEL054-221-3249																				

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
愛知	「生産数量目標の目安」（公表日 2023/12/18） 本県の総需要量（人口×一人当たり消費量）に占める本県産米シェア率（過去 10 年間のシェア率）により需要量を推計し、6 月末在庫量を考慮して主食用米生産量を算出する。 生産者の安定的かつ持続的な生産を確保する観点から、主食用米生産量と前年の生産数量目標の目安を勘案し、生産数量目標の目安（主食用）を設定する。 生産数量目標の目安（主食用）に種子用等の生産量を加えたものを生産数量目標の目安とする。 令和 6 年産米の生産数量目標の目安 ⇒ 令和 6 年産米の生産数量目標の目安（主食用）126,442t + 種子用等の生産量 668t = 127,110t	愛知県農業再生協議会 事務局：愛知県農業水産局農政部園芸農産課 TEL052-954-6420 http://www.aisuikyo.jp/
三重	「生産量の目安」（公表日 2023/12/25） ○ 国が公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本方針」に準じ、令和 5/6 年及び令和 6/7 年の三重県産主食用米の需給見通しを算出する。 ○ この需給見通しから算出した令和 6 年産主食用米等生産量を「主食用米生産量の目安」とする。 ○ 食用米生産に供する種子については、県産米の安定生産を図る上で重要であることを鑑み、「水稻種子生産量」の必要分とする。 ○ 「主食用米生産量の目安（128,360t）」に、「水稻種子生産量（372t）」を加え、三重県の「生産量の目安（128,732t）」とする。	三重県農林水産部農産園芸課 TEL059-224-2547 http://www.pref.mie.lg.jp/NOUSAN/HP/77062045898.htm
滋賀	「生産目標（生産の目安）」（公表日等 2023/11/28） 令和 6 年産米の生産目標（生産の目安）は、卸等から求められている本県産米の数量として、令和 5 年産米の収穫量 136,100 トンに、卸等の需要に対し供給できていない数量 10,000 トンを積みあげた 146,100 トンとして設定。 令和 6 年産生産目標（生産の目安）：146,100t（面積換算値：28,205ha）	滋賀県農業再生協議会 TEL077-528-5211 http://www.shiga-suiden.jas.or.jp/jyuyou/R06san_haibun.pdf
京都	「見通し」（公表日等 2023/12/20） 主食用米については、米価の下落、主産地からの販売攻勢や全国的な需要減少に対応するため、オール京都でさらに高品質でおいしい売れる米づくりに取り組むとともに、WGS 用稲、飼料用米、加工用米等の多様な実需者ニーズを起点とした需要の拡大、京都府産の米の知名度の向上、生産の低コスト化等を進める。 令和 6 年産水稻（主食用）作付見通し：12,537ha	京都府農林水産部農産課 TEL075-414-4953
兵庫	「生産目安」（公表日等 2023/12/6） 1 国が示す令和 6 年産主食用米等生産量（669 万 t）に県のシェア（概ね 2.4%）によりベースとなる数値を算定。 2 上記で算定した数値から、令和 5 年産の酒造好適米（粹内）相当の数量を控除し、県協議会が実施した県産米の需要動向調査、各地域協議会の意向、農地の利用状況、他作物の生産状況、本県産米の民間在庫量等を踏まえた主食用米の生産余地を総合的に判断し、令和 5 年産と同水準で設定。 令和 6 年産生産目安：150,000t（面積換算値：29,940ha）	兵庫県農林水産部農業経営課 TEL078-362-3409 https://web.pref.hyogo.lg.jp/press/documents/20231206_14607_1.pdf
奈良	「生産数量の目安」（公表日等 2024/1/9） 令和 5 年 10 月公表の国が示す基本指針における全国の主食用米等需給見通しによる令和 6 年産米等生産量が令和 5 年産米等生産量と同水準であることから、奈良県においても、令和 6 年産米の生産の目安を、令和 5 年産米の生産の目安と同水準に設定する。 令和 6 年産生産数量の目安：39,260t（面積換算値：7,667ha）	奈良県食と農の振興部農業水産振興課 TEL0742-27-7443

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
和歌山	「生産数量の参考値」（公表日等 2023/12/25） 令和6年産は5年産と同水準の全国生産数量の見通し（669万トン）が示されたため、本県も同様に令和5年産と同水準の生産面積を維持し、平年並みの単収として算出。 令和6年産米の生産数量の参考値：29,720t（面積換算値：5981.6ha）	和歌山県農業再生協議会 （事務局）和歌山県農林水産部農業生産局果樹園芸課 Tel073-441-2904
鳥取	「生産数量目標」（決定日 2023/11/27） 1 設定等の考え方 （1）県農業再生協議会は、県全体の生産数量目標及び地域別の生産数量目標を設定する。 （2）県全体の米生産数量目標は、JAグループの販売計画に基づき作成した生産数量目標の合計、生産者の作付意向、国の適正生産量を勘案する。 （3）各地域協議会の生産目標数量は、需要に応じた生産のための目安とし、各地域協議会はJAと調整しながら作付推進を行う。 （4）令和6年産米については、各JAが販売計画に基づき作成した生産数量目標の合計、国の適正生産量に基づき試算した本県産米の需要量の範囲内で県全体の生産数量目標を設定する。 2 具体的な設定方法 （1）次の①と②の中間値を生産数量目標とする。 ① 各JAが販売計画に基づき作成した生産数量目標の合計（61,855トン） ② 国適正生産量からの試算値（前年産と同水準、58,872トン） （2）各地域協議会の生産数量目標は、前年度の作付実績を基に、県全体におけるシェア率を求め、その係数を乗じて設定する。 （3）ただし、JAの生産数量目標の合計を県全体の需要量とした場合の地域の生産数量目標は、各JA内における前年度の作付シェア率を求め、その係数を乗じて設定する。 3 令和6年産米の生産数量目標 生産数量目標は、上記②58,872トン～①61,855トンとの中間値 60,363トンを鳥取県の生産数量目標の目安とする。	鳥取県農業再生協議会 鳥取県農林水産部農業振興局生産振興課 Tel0857-26-7283 鳥取県農業協同組合中央会JA支援部農業くらし対策室 Tel0857-21-2608
岡山	「生産量の目安」（決定日 2024/1/4） 岡山県域における生産量の目安は、令和5年産主食用米等の生産量の目安に10月19日に国が公表した「基本指針」の主食用米等生産量（需給見通し）の対前年比率（669万トン／669万トン）100%を乗じて算定する。 目安数量 141,238 トン 面積換算 26,851 ha ※ 平年単収（526kg/10a）により算出	岡山県農業協同組合中央会総務企画部 Tel086-232-2355
広島	「生産の目安」（公表日 2023/12/8） ①「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」の全国の需要見通しの6年産主食用米生産量（669万トン）×広島県のシェア率（直近7年間の都道府県別シェアのうち中庸5年の平均） ② 令和5年産広島県主食用米収穫見込数量＋県内実需者に対する需要動向調査結果により算出した県内産需要量 ①≥②となった場合、①を生産の目安とする。 ①<②となった場合、②を生産の目安とする。 県域主食用米生産の目安（数量） 111,800トン（②により算出） 県域の生産の目安（数量）を県平年単収（農林水産省公表値）で除し県域の目安（面積換算値）を算定。 県域主食用米生産の目安（面積換算値） 111,800トン/528kg（21,174ha）	広島県農業再生協議会事務局 （広島県農林水産局農業経営発展課） Tel082-513-3557
山口	「生産の目安」（公表日 2023/12/25） ○ 山口県の令和6年産主食用米の生産の目安は、前年と同水準の83,500トン（面積換算 16,564ha）に設定。 ○ 令和5年産主食用米生産の目安に、令和5年10月19日に公表された「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」で設定された主食用米生産量の対前年比（R6 669万トン/R5 669万トン）を乗じて算定。	山口県地域農業戦略推進協議会事務局 Tel083-973-2215 https://y-ninaite.jp

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
香 川	「生産の目標」（公表日 2023/12/19） ○「生産の目標」設定の方法 ① 香川県農業協同組合が各地域の現状の品種別作付実態、集荷・販売動向からみた今後の需要等を加味して算定した面積等から、県・JA 担当で構成する、さぬき米生産推進チームにおいて協議のうえ原案を作成。 ② 全国的に需給が均衡し、米価が回復傾向にある中、本県の主食用米の作付面積が毎年 500 ㌔規模で減少している現状が続いていることから、引き続き産地としての主食用米の生産量を確保し、水田農業の維持を図ることとします。また、県全体で令和 6 年産の作付面積を維持するため、全国の需給見通しを踏まえ、県産米の需要・販売動向、作付実績などを考慮して、「生産の目標」を設定。 提示する内容：面積 10,100 ha、生産量 50,096 トン ※参考：県全体の生産の目標 主要品種及び地域ごとの生産の方向性 提示する単位：県全体、香川県農業協同組合の 7 地域 そ の 他：主要品種及び地域ごとの生産の方向性は、今後、目指すべき品種構成や地域ごとの作付方向であり、各種施策に取り組むとともに、生産者に情報発信を行いながら推進を図る ③ 各地域農業再生協議会は、「生産の目標」に基づき、地域協議会ごとの作付予定面積の算定や水田収益力強化ビジョンを策定	香川県農政水産部農業生産流通課 Tel087-832-3418 https://www.saiseikyo-kagawa.jp/suiden/index.html
愛 媛	「生産の目安」（公表日 2023/12/22） 1 愛媛県全体の「生産の目安」の設定方法 県全体の「生産の目安」は、国が公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」において設定された令和 6 年産米の全国の適正生産量 669 万トンに、国が平成 28 年度から固定した県別シェア率を乗じたものを県全体の「生産の目安」の生産量とし、その数値を本県単年単収で除した数値を「生産の目安」の作付面積とする。 令和 6 年産米の全国の適正生産量 669 万トン × 本県シェア率 73,920/7,510,000 ＝ 県全体の「生産の目安（生産数量）」65,849 トン 県全体の「生産の目安（生産量）」65,849 トン ÷ 本県単年単収 4.98 トン/ha ＝ 県全体の「生産の目安（作付面積）」13,223ha 2 地域農業再生協議会別の「生産の目安」の設定方法 ① 作付面積 県全体の「生産の目安」の水準に地域農業再生協議会の作付合計を誘導するよう、各地域農業再生協議会の「生産目標（案）」に一律で係数を乗じて調整した数値とする。 ② 生産数量 各地域農業再生協議会の「生産の目安」の作付面積に市町別単収を乗じた数値とする。	愛媛県農業協同組合中央会総合企画部 Tel089-948-5610
高 知	「生産の目安」（公表日 2023/01/10） 1 令和 6 年産米の高知県生産数量目標の設定方法 ○ 需要に応じた生産を進める観点から、全国及び高知県の需要実績（直近 1 年）を基本として算定する。 ○ 算定に際しては、全国平均を上回る高知県の人口減少率を考慮する。 ○ 算出された数値が令和 5 年産を若干上回るがほぼ同じであるため、令和 5 年産の実績値を目標に設定する。 令和 6 年産の高知県生産数量目標 ＝ R6/R7 年の全国需要見通し × R4/R5 年の高知県の需要実績の全国シェア × 0.98 ＝ 671 万トン × 49,123 トン/6,911,000 トン × 0.98 ＝ 46,740 トン（面積換算：10,250ha）（面積換算＝46,740 トン ÷ 単年単収 456kg/10a × 100） ≒ 46,300 トン（面積換算：10,200ha） 2 令和 6 年産米の市町村・地域農業再生協議会別生産数量の目安の設定方法 ○ 令和 6 年産については、引き続き、需給バランスの安定に向けた取組を県下全域で推進していく必要があることから、令和 4 年産の生産数量目標の市町村別シェアにより算定する。 令和 6 年産の市町村別生産数量の目安 ＝ 令和 6 年産の高知県生産数量目標 × 令和 4 年産の生産数量目標（面積換算）の市町村別シェア ＋ 令和 5 年産の作付面積を考慮した補正面積	高知県農業振興部農業政策課 Tel088-821-4511 http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/162201/2019122000223.html

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
福岡	「作付計画数量・面積」（公表日 2023/12/25） ○ 令和6年産における主食用米の作付計画数量・面積 （１）近年の不作に伴う供給量の減少と他県産米の価格低下により、主要な販売先である県内における県産米シェアが低下。県内需要の回復傾向を踏まえ、県産米の需要見込量を算定し設定。 作付計画数量：171,120 トン （２）作付計画数量を本県の前年産米平均収量で除して作付計画面積を算出。 作付計画面積：34,500ha ※参考 ○ 令和5年産 作付計画数量：171,120 トン、作付計画面積：34,500ha	福岡県水田農業推進協議会 （福岡県農林水産部水田農業振興課） Tel.092-643-3473
佐賀	「生産のめやす」（公表日 2023/11/28） ○ 令和6年産米の「生産のめやす」 国は「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」において、令和5年産の適正生産量と同水準の作付けを行えば、需給が均衡するという見解を示した。 これを踏まえ、佐賀県においても前年産と同水準とすることとした。 ・令和6年産米の「生産のめやす」：127,724 トン（面積換算値 24,609ha） ※参考 ・令和5年産米の「生産のめやす」：127,724 トン（面積換算値 24,609ha）	佐賀県農業再生協議会（佐賀県農林水産部園芸農産課） Tel.0952-25-7117
長崎	「生産の目安」（公表日 2023/12/27） ○ 「県の生産の目安（生産量）」は10月に国から提示された令和6年産の「全国の生産数量目安」に「全国における長崎県数量シェア※」を乗じて算定。 ※長崎県数量シェア0.84%とは、昨年と同様に国が最後に示した平成29年度長崎県への生産数量目標61,511tを全国の生産数量目標735万tで除したものの。 【県段階の算定方法】 1 「県の生産の目安（生産量）」 $\text{全国の生産数量目安} \times \text{全国における長崎県数量シェア}$ $669 \text{ 万 t} \times 0.84\% = 55,988 \text{ t}$ 2 「県の生産の目安（面積）」 $\text{生産の目安（生産量）} \div \text{長崎県の平均収量}$ $55,988 \text{ t} \div 485 \text{ kg/10a} = 11,544 \text{ ha}$ ○ 令和6年産長崎県生産数量の目安 55,988t 令和6年産長崎県生産面積の目安 11,544ha	長崎県農林部農産園芸課 Tel.095-895-2943
熊本	「作付目安」（公表日 2023/12/27） ○ 地域協議会等の主食用米の作付目標面積の積上げが、国策定の米穀の需給見通し等を踏まえた県全体の需要見込量（面積換算）の範囲内に収まることから、作付目標面積の積上げを県全体の作付目安に設定。 令和6年産米の作付目安 地域協議会等の主食用米の作付目標面積の積上げ（※）29,960ha ※作付目標面積の積上げは、地域協議会が作成する水田収益力強化ビジョン等を踏まえた作付目標面積の合算値。	熊本県農林水産部生産経営局農産園芸課 Tel.096-333-2388 http://www.kumamoto-suiden.jp/
大分	「生産の目安」（公表日 2023/11/24） 1 設定の時期 11月24日 2 算定方法 （１）県全体 平成30年産米20,600haの作付面積を基準として、国が示した需給の見通し及び水稻の作付実績を勘案したうえで、高収益な園芸品目等への転換促進、その他戦略作物（麦、大豆等）等への転換をすすめるため、令和6年産の目安を17,781haとする。 （２）市町村への提示 令和6年産の目安17,781haに令和5年産主食用米作付面積の市町村別シェアを乗じる。	大分県農林水産部水田畑地化・集落営農課水田活用推進班 Tel.097-506-3593 https://www.pref.oita.jp/sos-hiki/15280/6mokuhyou.html

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
宮崎	「作付の目安」（公表日 2023/12/19） 1 基本的方針 本県では、これまで平成 27 年における本県の全国シェアを用いていたが、本年度より、国の基本方針において示す「生産量の見通し」の対前年増減率を、前年目安に乗じる形に変更し、本県の「生産の目安」を算出する。 2 算出根拠と算出方法 ① 国の「生産の見通し」の対前年増減率 : +1.05% ② 宮崎県の令和 5 年産「生産の目安」 : 83,380 トン ③ 宮崎県の令和 6 年産「生産の目安」 (②+ (②×①)) : 84,255 トン ④ 宮崎県の令和 6 年産「作付の目安」 (③の面積換算値) : 16,987ha (前年比 : +177ha) ※ 平均収量 496kg 3 市町村への提示 令和 6 年産「作付の目安」16,987ha に令和 5 年産主食用米作付面積の市町村別シェアを乗じる。	宮崎県農業再生協議会 Tel0985-31-2030 宮崎県農政水産部農産園芸課水田農業担当 Tel0985-26-7136
鹿児島	「生産の目安」（公表日 2023/12/21） 1 基本的な考え方 水田の有効活用と需要に応じた米の生産を進める必要があることから、県民の主食用米の消費量を参考に「生産の目安」を設定。 2 令和 6 年産の「生産の目安」 ① 生産量 : 90,000 トン ・ 県民の米消費量推計 (県人口×国民 1 人当たり米消費量) : 約 90,000 トン ② 面積 : 18,600 ha ・ 生産の目安 (生産量) : 約 90,000 トン ÷ R 5 年産平均収量 : 485kg/10a	鹿児島県農業再生協議会 (事務局 : 鹿児島県農政部農産園芸課) Tel099-286-3197
沖縄	「目安」（公表日 2023/11/09） ① 「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針（令和 5 年 10 月）」の令和 6/7 年の主食用米等の需給見通し主食用米等生産量と、平成 29 年産生産数量目標で用いた沖縄県の割合※をもとに、令和 6 年産主食用生産量（沖縄県）を算出する。 ② 沖縄県の目標単収を用いて、沖縄県分の生産量の範囲内で、沖縄県の目安作付面積、目安収穫量を設定する。 ○ 全国の令和 6 年産の生産量設定 669 万トン うち、沖縄県の割合 2,549 トン ○ 沖縄県の目安収穫量 2,549 トン 沖縄県の目安作付面積 797ha 沖縄県の目標単収 320kg/10a ※ 沖縄県の割合は、全国に対して 0.0381% (平成 29 年産生産数量目標より 2,799 t / 7,350,000 t)	沖縄県農業再生協議会事務局 (沖縄県農林水産部糖業農産課内) Tel098-866-2275

※ 令和 6 年 1 月中旬に決定予定

	主食用米の作付けの考え方	問い合わせ先
徳島	「生産目安」（公表日等令和 6 年 1 月中旬） ○ 国における令和 6 年産主食用米生産量の見通しは、令和 5 年産米と同水準の作付面積として生産量を設定することにより、令和 7 年 6 月末の民間在庫量が一層適正な水準とすることが出来ると見込んでいる。 ○ 国における令和 6 年 6 月末の主食用米民間在庫量は、令和 5 年 6 月末に比べて減少し、適正水準に達する見込みであり、県内についても同じような傾向にあることが見込まれる。 以上のことから、本県における令和 6 年産主食用米の生産目安については、令和 5 年度の生産目安と同水準とする方向で検討している。	徳島県農林水産部みどり戦略推進課 Tel088-621-2430

